



5月は、「列王記」という章をメインに、分厚い聖書のあちこちを開きました。ところで、聖書には目次があって、そこには沢山の小さなタイトルがあります。書かれている内容を表すタイトルの場合もあるし、預言者の名前や、お弟子さんに当てた手紙もあります。神様は、この不思議な書物「聖書」を通して、ご自身がどのようなお方であるかを現して下さいます。一度に全部を読むのは大変ですが、いつか目次だけでも眺めてみてください。結構、面白い発見があるかもしれません。さて、この「列王記」に、ナアマンという人の話が記されています。ナアマンは、預言者エリシャを訪ね、神様に病気が治るように祈ってもらおうとします。どんなすごいおまじないや祈り、それとも苦行の指示でもあるか、と期待しますが、実際には超簡単なことを言われただけでした。始めは、ナアマンは「簡単すぎる！」と言って怒りますが、後にはエリシャの言葉に従い、そして病気が治りました。大変なこと、努力の必要なことをしたほうが願いが叶うかのように言うこの世界の諸宗教と、何か共通していると思いませんか。でも、唯一の本当の神様は、救われるためには、ただ「主イエスを信じなさい」と、それだけをおっしゃっているのです。

6日 誕生会 6月生まれのお友達、お誕生日おめでとう！

祝福のお祈りと誕生会、プレゼントがあります。皆でお祝いしましょう。

13日「花の日」&「子供の日」花の日：お世話になっている方々にお花を贈る、19世紀ころから始まったキリスト教の伝統です。礼拝をいつもより短めに終えて、出かけます。お花は教会で用意します。(今年は、草薙駅と交番を予定！)ちなみに、いつもどおり10時までには解散予定です。

子供の日：「5月5日じゃないの？」と思っている方へ！

キリスト教の「子供の日」は、こっちなの！詳しくは……ここに書ききれないので、礼拝の中でお話しますね。

20日「父の日」

一般の礼拝と合同で行ないます。皆さんのお父さんお母さんへの感謝の想いを込めて、プレゼントのお花を用意しています。是非、ご家族や、お友達と来て下さい。なお、当日、村上牧師は、大阪の教会で説教のご奉仕があり不在です。その為、この日は、今年英和女学院を卒業した塚本さんのご祖父様で牧師の塚本且治先生が説教をしてくださいます。

重要なお知らせ：この日は9時からの礼拝はありません。ご注意ください。

6月のメッセージの聖書箇所

CS通信 <http://church.jp/kusanagi/>

	聖書箇所	あらすじ
6日	列王記 15章 17章	神様に背いたイスラエルの王様たち
13日	列王記 18章 19章	神様に従ったヒゼキヤ王
20日	<「父の日」特別礼拝>のため、10:30から始まります。一般の礼拝と教会学校との合同礼拝です。	
27日	列王記 24章 25章	世界史にも出てくる「バビロン捕囚」